

平成18年7月豪雨に関する対応（第11報）

平成18年8月9日

9 : 30 現在

国土地理院

これまでの国土地理院の対応は以下のとおりである。

1. 豪雨の概要

7月15日以降、九州から東日本にのびた梅雨前線により、九州から関東地方の広い範囲で大雨となった。特に、15日から21日までは山陰、北陸及び長野県で、18日から24日までは九州で、それぞれ降水量が7月の月間平均の2倍を超えた地点があるなど、記録的な大雨となった。

2. 体制等

1) 災害対策会議

7月19日（水）	6時00分	「7月4日からの梅雨前線及び台風による大雨に関する」災害対策会議（委員長：企画部長）を設置。
7月19日（水）	8時30分	第1回災害対策会議を開催。
7月25日（火）	10時00分	第2回災害対策会議を開催。
7月26日（水）	11時00分	気象庁が「平成18年7月豪雨」と命名したことに伴い、災害対策会議の名称を「平成18年7月豪雨」災害対策会議に変更した。
<u>8月9日（水）</u>	<u>9時00分</u>	<u>第3回災害対策会議を開催。</u>
<u>8月9日（水）</u>	<u>9時30分</u>	<u>災害対策会議を閉鎖。</u>

3. 主な活動状況

1) 現地との連絡等

現地との連絡を確保し情報を収集。

2) 空中写真の撮影

7月27日（木）に被災地域の空中写真撮影を実施。

7月28日（金）に被災地域の空中写真撮影を実施。

7月29日（土）に被災地域の空中写真撮影を実施。

3) 緊急現地調査

8月3日（木）～8月5日（土）に浸水範囲が大規模なさつま町、大口市、菱刈町、湧水町において、現地調査及び資料収集を行い、写真判読結果と併せて「1/2.5万

災害状況図」を作成するため、浸水範囲等について現地確認を実施。

4) 会議等への出席

- 7月19日(水) 17時00分から開催の「梅雨前線による大雨に関する災害対策関係省庁連絡会議」に関東地方測量部次長が出席。
- 7月20日(木) 17時30分から開催の「梅雨前線による大雨に関する災害対策関係省庁局長会議」に参事官が出席。
- 7月21日(金) 梅雨前線による大雨に関する政府調査団(長野県)に測地観測センター長が参加。
- 7月24日(月) 17時30分から開催の「梅雨前線による大雨に関する災害対策関係省庁局長会議」に参事官が出席。
- 7月25日(火) 梅雨前線による大雨に関する政府調査団(鹿児島県)に参事官及び地理情報部長が参加。
- 7月31日(月) 16時30分から開催の「平成18年7月豪雨災害復旧に関する関係省庁局長会議」に参事官が出席。

5) ホームページによる情報提供

- 7月19日(水) 19時00分 国土地理院ホームページに「梅雨前線による大雨関連ページ」を開設。
・地理院の対応(第2報)を掲載。
・「梅雨前線による大雨に関する災害状況図(速報)」をホームページに掲載。
- 7月20日(木) 11時00分 「梅雨前線による大雨に関する災害状況図(速報2)」をホームページに掲載。
- 7月21日(金) 11時00分 「梅雨前線による大雨に関する主な災害付近の地形図(7月21日)」を掲載。
- 7月21日(金) 16時00分 「長野県岡谷市湊地区の土石流現場の地形的特徴について(7月21日)」を掲載。
- 7月21日(金) 17時00分 「梅雨前線による大雨に関する災害状況図(速報3)」をホームページに掲載。
- 7月24日(月) 18時00分 「梅雨前線による大雨に関する主な災害付近の地形図(7月24日)」を掲載。
- 7月25日(火) 12時00分 「梅雨前線による大雨に関する災害状況図(速報4)」をホームページに掲載。
- 7月25日(火) 12時00分 岡谷市川岸東地区・湊地区土石流災害周辺土地条件図及び長野県箕輪町における天竜川堤防決壊箇所周辺の土地条件図をホームページに掲載。
- 7月28日(金) 18時00分 平成18年7月豪雨による被災地の空中写真をホ

ームページに掲載。

6) 記者発表等

7月28日(金) 18時00分 「平成18年7月豪雨による被災地の空中写真を公開)」を発表。